



こんにちは。時折冷え込むようになってきましたね。お元気ですか？

10月31日・11月1日と、国民文化祭と町制120周年イベントの一環で、これからのまちづくりを考える発表やシンポジウム、全国花火サミット、関所と新居町を歩きながら楽しんでもらうイベントや植樹祭など様々な催しが行われました。まちづくりって何だろう？歴史や文化を伝えるってどういうことだろう？新居町全体をフィールドに町の良さを体感してもらってどうしたらいいんだろう・・・？ 様々なことを考えさせられました。みなさんはどのように感じられましたか？よかったです事務局へ感想をお寄せください。

国民文化祭 東海道新居・街道文化フェスティバル de(で)、新居の今後のまちづくりを考える

10月31日は、町民センターで開会式、講師宝井馬琴さんの東海道にまつわる講演や、新居小学校6年生の発表、新居関所周辺まちづくりの会の活動報告とまちづくりシンポジウムが行われました。その一部を紹介します。

わくしお学習の発表！ わくしお学習とは、新居小学校の総合学習の時間のことです。3年生から6年生までそれぞれがテーマに沿って、町の人たちから町の文化や歴史を学んだり、町の自慢や町で活躍している人を訪ねたりしています。それぞれが小さな班に分れて取り組むので、疑問や発見を掘り下げていく内容になっています。今回はまちづくり活動を学んでいる6年生の中から「新居の祭りについて」と「町に残る古い建物について」を学んだグループが発表しました。町に残る大切なものをいかに知り守り残していくのかを、発表してくれました。



まちづくりの会3人娘の発表！

小学生達の発表に続いて、新居関所周辺まちづくりの会の元気いっぱい3人娘が小松楼を核とした”とも=協・共・友”のまちづくりについて、会の成り立ちからここ数年の小松楼を中心とした活動、今後のまちづくりネットワーク作りの展望までを紹介しました。10年間を通して見てみると短時間の中で、様々なまちづくり活動に携われるチャンスをいっぱい頂いたなと思います。



これからも”笑顔で”まちづくり活動を続けていきます！

まちづくりシンポジウム テーマ/再発見!新居の魅力



最後に行われたシンポジウムで心に残った発言を一言ずつ紹介します。
*名古屋市立大学大学院の瀬口哲夫教授「古い建物があって且つ、若い人も住める町であることが大事です」*小学館 BE-PAL 編集長 酒井直人氏「スイッチが入る=気持ちが変わる体験を。無いものねだりからあるもの探しへ。あるものでビジネスにつなげる取り組みを」*静岡県観光局職員 溝口久氏「観光とは喜び交わること。湖西市との合併では、住民レベルの交流ができること。両方の町の文化を知り合い、課題を知り合うことが大事です」 ☆この他にもまちづくりのヒントになる事例やお話しをたくさんいただきました。今後小松楼でこの時の様子をDVD等で観られるようにしたいと思います。

紙面の関係でこの後行われた「伝統花火サミット」と11月1日に行われた国文祭の関所を中心とした”食”や”文化”や”祭り”を絡めた拠点イベントの紹介ができませんでした(ゴメンナサイ)。次号で紹介したいと思います。

お月見会^{ぶらす} + ミニコンサート 報告 10/3(土)

奇跡的に晴れた夜、輝くまん丸のお月さんがゆっくりゆっくり昇っていくのをみんなでながめました。小松楼の中ではオルガンとヴァイオリンによるミニコンサート、外では”竹灯籠光のアート”が行われました。

今回何十年かぶりに修復した昭和12年製造のヤマハオルガンのお披露目も兼ねて行ったミニコンサート。オルガンは浜松の伊藤絢さん、ヴァイオリンは新居の石塚和美さんによる演奏で、童謡からクラシックからお馴染みの歌謡曲まで素敵な演奏を披露してくださいました。90人ほどのお客様に来ていただき建物の中にも外にも人が集いました。



＜感想(アンケートより)＞
*入口のところに置いてあったろうそくがきれいで、月もきれいでよく見えたのでよかったです。コンサートも知っている曲から知らない曲までたくさん聴くことができ良かったです。(10代女性)
*古い建物を見るだけではなく、色々な催し物に利用し、町内外の人にも知ってもらいたいと思います。(51~64歳女性)

※竹灯籠光のアートのろうそく250個は静岡県地球温暖化防止推進センターより協力いただきました。

懐かしフィルム映写会 10/17(土) 10/24(土)

小松楼活用の試みの一つとして、町内のお年寄りに来ていただき、八ちゃん会のみなさんが撮影された懐かしい新居町の映像を鑑賞していただきました。フィルム上映後は、お茶とお菓子でくつろいでいただいたり、昔の様々な新居町の様子をお話ししていただきました。



＜感想(アンケートより)＞
*昔の事とか懐かしい事等忘れかけた事を思い出してよかった。きらく一座のお芝居も大変面白かった。(80歳以上女性)
*過ぎた日が懐かしく思い出されて楽しかった。懐かしい方の顔が見れて若い頃を思い出しました。(80歳以上女性)
*古い写真に興味あり。(80歳以上男性)

＜スタッフより＞ 私たちの知らない町の歴史をたくさん話してくださいました。小松楼をいろいろな年代の方の地域の茶の間にしていきたいと思いました。



☆ 毎週土曜の午後は小松楼サロン 13:00~16:00
小松楼の見学もどうぞ。おしゃべりしに来ませんか。14:30~お茶のサービスいたします。出入り自由。お気軽にお立ち寄りください。



☆ NPO 法人 新居まちネット について

NPO(エヌピーオー)法人ってご存知ですか?ある社会的な使命や目的を持って、行政や営利を追求する民間企業等ではできないところを補う活動をする法人格を持った団体です。現在医療・福祉・文化・教育・環境など様々な分野で活動をしているNPO法人があります。まちづくりの会ではメンバーが中心となり、現在様々な活動をしている団体が、合併後も活動を継続し、多くの方が引き続き様々な形で地域活動に参加していけるよう県へ「NPO法人新居まちネット」を立ち上げる為の申請をしました。次号でこの新居まちネットについて詳しく掲載します。

☆ 「新居関所周辺まちづくりの会」スタッフ募集!

様々な活動を通して地域と関わりを持っていきませんか?テーマは笑顔でまちづくり。現在20代から80代まで約30人が参加しています。無理なく参加できる範囲で参加していただければ充分です。定例会は毎月第2火曜日に町民センターで19:00~行っています。見学もできますから事務局又は身近なスタッフに連絡ください。



※「小松楼通信」は平成21年度国土交通省の「新たな公」助成金で作成・配布しています。